

特別養護老人ホーム いけだの里

私が私で
居られる場所

自宅のような気楽さと
仲間がいる楽しさと
24時間支えられる
安心を

暮らし方を

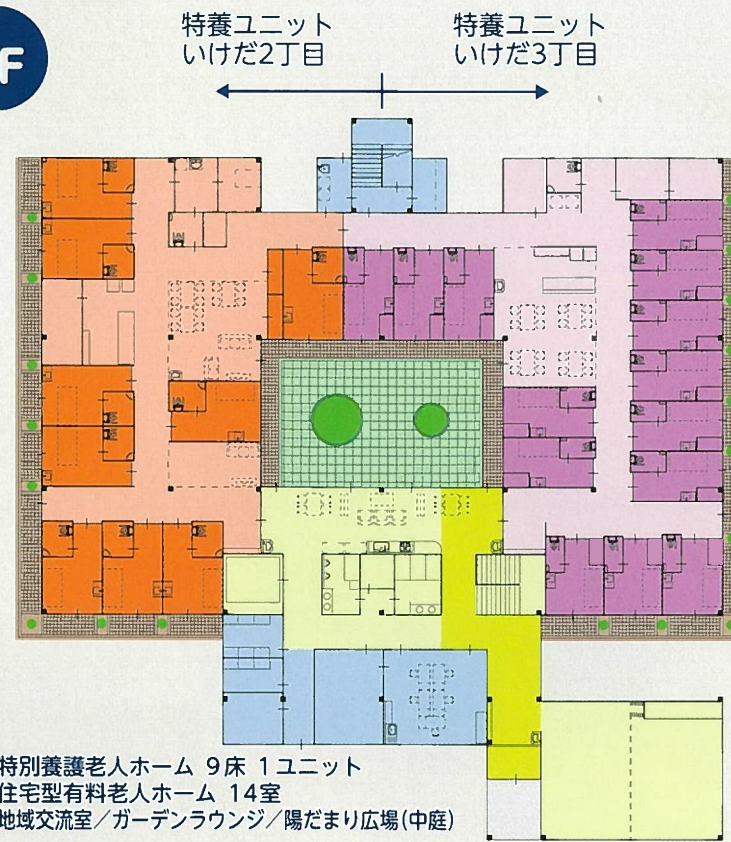
決めるのは

あなた自身です

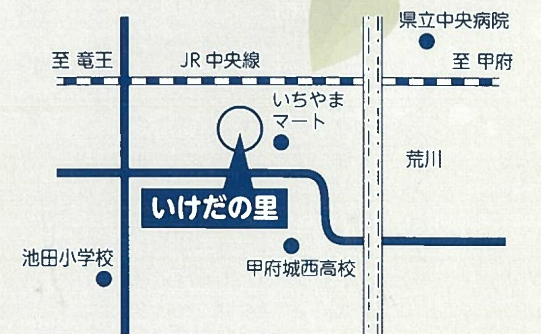
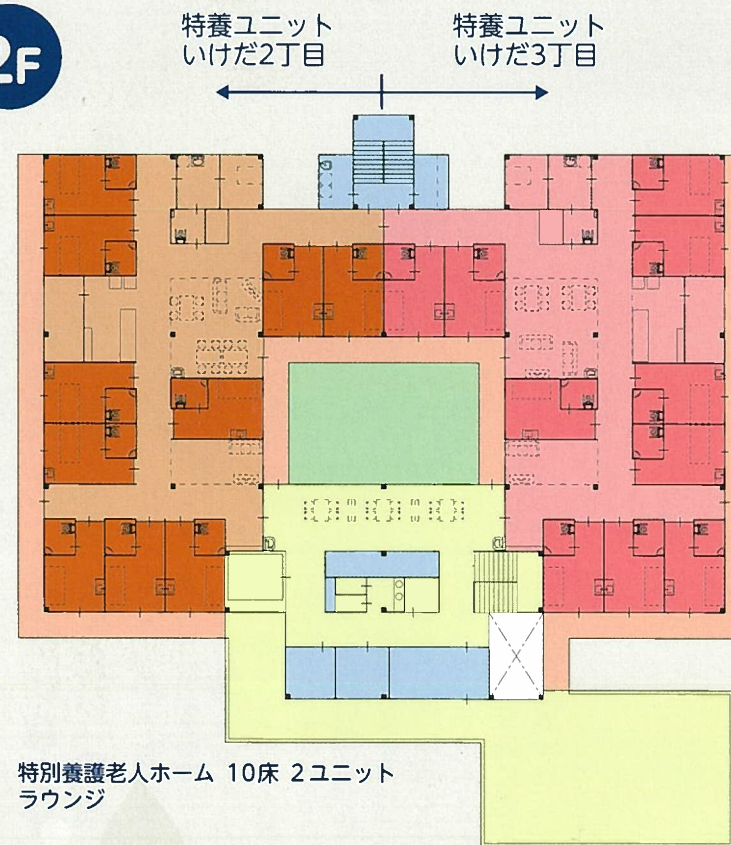


施設概要(予定)

1F



2F



お問い合わせ

特別養護老人ホーム「いけだの里」を支援する会事務局 代表呼びかけ人 長田 正弘(甲府健康友の会会長)
(社会福祉法人やまなし勤労者福祉会 法人事務局内)

電話 (055)223-8100 e-mail: junbisitsu@yamanashi-min.jp

暮らし方は自由です。

食事の時間や場所、起きる時間や寝る時間、自室で過ごすか、仲間と過ごすか自分で決められます。入居後もご家族と過ごす時間は大切です。気兼ねなくご家族や友人と過ごせる場所が施設内には多数あります。また、ご家族や友人もお泊まりいただくこともできます。

私たちは考えます

「生きる気持ち」を支える介護
その人らしい「普通の暮らし」

私たちは共に目指します

最期まで人生の主人公として生きていくこと
「私が私で居られる場所」
寝たきりにならない暮らし
オムツに頼らない暮らし
食を楽しみ、普通のお風呂に入り
仲間と語り、人生を謳歌する

私たちは共に作ります

誰もが安心して住み続けられる社会を
老いは誰もが迎える自然なこと
医療や介護が必要になっても
生きてきたこの街で暮らし続けていくために
皆様と共に考え、実現していきたい



「いけだの里」完成予想図

いけだの里は 全室個室ユニット型 特別養護老人ホームです

特別養護老人ホームとは、要介護3～5の比較的介護度の高い方が長期に入所できる施設です。ユニットとは10人以下の入居者と専任の職員が、家庭的な雰囲気ですらせるような運営と構造になっている生活単位です。いけだの里はこのユニットを3つ持つ29床の特別養護老人ホームです。



安心して暮らせる 住宅型有料老人ホームを併設します

住宅型有料老人ホーム(14室)を計画しています。※3食付の賃貸アパートのイメージで家賃、管理費、食事代等で月額10万円以下で利用できます。建物内には特養があり宿直者もいて安心です。また隣接してヘルパーや訪問看護の事業所があり安心して生活できる体制が整っています。



終の棲家としても元気に暮らせる 「最期は自宅で過ごしたい」の願いに応えます

「いけだの里」で最期まで暮らしたいと望む方は、安心できる「終の棲家」として利用できます。施設にはリハビリもあり、歩行や食事や入浴等の自立を援助します。また、入居後、ご本人・ご家族の状況が変わり「最期は自宅で家族とともに迎えたい」と望まれるならば、隣接及び近隣の各事業所等で自宅での生活をサポートします。様々な要望に応えることができる複合施設です。



中庭やラウンジで地域交流のイベントも… 地域に開かれた施設です

「いけだの里」では、地域に開放されているスペースが複数あります。喫茶スペースにはミニキッチンとコーヒーサーバー等が設置されていて、誰でも中庭やラウンジで憩うことができます。また、玄関横には84㎡ある地域交流室「いけだの里ホール」があり、施設と地域のイベントや祭り、各種会議場所として広く提供されます。

